

# か が や き

## 2月 はっぴょうかい

寒い冬をじっと我慢して、小さな春を迎えようとしています。木の芽が少しずつ膨らみはじめました。子どもたちは目と耳と唇と、手のひらや足の裏に直接自然を感じ、四季の移り変わりの中に、地球に住む幸せを感じ、人間は自然と共生していることを実感します。そして、子どもたちは成長し、大きい動物から小さい昆虫までのいのちとは何かを学び、弱いいのちを助ける愛の心も育みます。2月はちょっとしんどくて、春を待つわくわく感と不思議な季節ですね！ 安倍

### 2・3月行事予定

2月2日(火) バースデー訪問

大分県保育研究事業大会

3日(水) 節分

4日(木) 給食研修会

6日(土) 発表会

8日(月) 礼拝

12日(金) 園長会

16日(火) お茶教室

17日(水) なかよしキャラバン

18日(木) 集合写真撮影

23日(火) 身体計測

25日(木) ひなまつり会

3月2日(火) バースデー訪問

3日(水) 誕生日会2・3月

7日(日) 和太鼓出演(安心院文化会館)

8日(月) 礼拝

9日(火) お茶教室

10日(水) お別れ遠足

11日(木) 園長会・給食研修会

16日(火) 身体計測

17日(水) なかよしキャラバン

20日(土) 卒園式

26日(土) 修了式

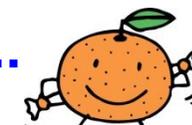
いよいよ発表会が近づいてきました。毎日、踊りや劇、合奏など練習に頑張っている子どもたち。外あそびをしても、お友だちと歌を口ずさみながら練習するくらい、楽しみにしています。気合も入ってきました！

特に梅組さんにとっては最後の発表会になります。自信をもって、堂々とした姿でステージに立つことでしょうか。一人ひとりのこの一年での成長を見て頂けることと思います。小さいクラスは大勢のお客さんに驚き、固まったり、泣いたりしてしまうかもしれませんが、温かいご声援をお願いいたします。

「こども一人ひとりが輝けるステージ」楽しみにしてください 担当 瀬戸間



### みかんのつぶやき



保：みかんは皮のまま食べていいよ！（中の甘袋の事）

A君：みかんの外の皮ごとがぶり！！

保：ええ～ うそでしょう！！（大爆笑！）

よくよく聞くと、お家ではお母さんが全部皮をむいてくれて、白い筋もきれいにとってくれるとのこと・・・

笑い話ではありません。子どもの可能性は無限大、せっかく伸びていく、手や知恵を使わないとね。（なんと・・・そんなお父さんもいると・・・?!）子どもたちが自分の事は自分で頑張る出来るように、大人も知恵を出して行きましょうね！ ばあ～ばより

### ひなまつり会

大塚地区のお年寄りの方を招待して、2月25日(木)にひなまつり会が行われます。子どもたちのかわいい踊りやりりしい日本太鼓を温かな気持ちで見て頂いて、給食の先生特製のおひなさま弁当をゆったりと味わっていただきたいと思います。今年も子どもたちとお年寄りとの楽しいふれあいの会ができるのを楽しみにしています。 千晴



1月10日(日)たかす観音の千日まいりが行われました。例年ですと、梅、桃、桜、さくらんぼ組は歩いてお参りに行っていました。今年の日曜日ということで、保護者の方におまかせいたしました。

今年も各地区から前年以上にお参りの方が多く賑ったようですね。園長先生が子どもたちの分の「知恵もち」を頂いてきました。『どうか・・・子どもたちが病気やけがをしないように、生きる力が身につきますように・・・』

特に梅組さんはもうすぐ1年生です。ランドセルを買ってもらったり、周りから「1年生になるから！」と言われ、ちょっと不安になり始める頃です。未知の小学校生活、特に初めて入学される保護者の方は「うちの子大丈夫かしら」と、ご心配だと思います。子どもたちは何も言いませんが、甘えたり、おこったりと、不安感を別な行動で表わします。結構親の思いも伝わるものです。

小学校との連携も保育園の方で行っています。いろんな保育園、幼稚園から入学してきますので、みんな同じようで、1か月もすれば、お友達になるそうです。勉強云々言うよりも、まず、基本的な生活習慣がきちんと出来ていけば、学ぶ力は自然と出来ていきます。家庭は子どもたちの安全基地として、疲れた時、悲しい思いをした時、一緒に笑ってほめてあげる、そんな、安らげる場所になるように、保護者の方をお願いしたいです。勉強はその安心感の基礎の上に成り立ちますから。ままごとあそびで、おかあさんのまねをして、「宿題はすんだの！」という言葉聞いて思わず笑ってしまいました。お母さんの気持ちよく伝わりますねえ。

保育園でも、人とのかわり、学べることを多くしたいと考えてはいるのですが、一人ひとりの育ちを見守って行けたかどうか・・・まだまだ力不足を感じています。

子どもたちは自分で伸びていく力を持っています。大人は子どもたちの基盤となるものは何かを考えて、しっかりと心と体の財産を蓄えていけるように、そして、皆さんもお父さんお母さんの姿を思い出すとありますが、大人として子どもたちのモデルとして、生活していけるといいのではと思います。

発表会の練習でステージに立っている子どもたちの姿を見ると、成長がとても嬉しく、ステキに感じられます。

主任保育士 安倍（最後まで読んでくれてありがとう♡♡）